

厚生労働省

老人保護措置費に係る支弁額等の改定に向けた簡易計算シートの配布及び地方自治体に対する説明会の開催について

▶地方自治体独自の改定の率を定める簡易計算シートを配付、自治体向け説明会も開催

厚生労働省は令和6年12月18日、「老人保護措置費に係る支弁額等の改定に向けた簡易計算シートの配布及び地方自治体に対する説明会の開催について」の事務連絡を地方自治体へ発出した。

これは、同省が令和6年11月22日に地方自治体へ発出した「養護老人ホーム及び軽費老人ホームの適切な運営に向けた取組の促進について」の通知において予告されていた下記2点の事務連絡となっている。

- ①支弁額等の各種改定を円滑に行えるように作成された「簡易計算シート」を各自治体へ配付
- ②令和6年度介護報酬改定を踏まえた対応等についての「地方自治体向け説明会」を令和7年1月15日に開催。

●「簡易計算シート」の概要

簡易計算シートは、エクセル形式で厚生労働省から地方自治体へ提供されている。その概要は下記のとおり。

- シート1：計算シートの使用方法と留意事項
改定率の検討の際に参照される各数値（「参考となる事項」）のリスト
- シート2：養護老人ホームの計算シート
- シート3：軽費老人ホームの計算シート
- シート4：シート1記載の「参考となる事項」の各推移
- シート5：令和6年度介護報酬改定を踏まえた対応に関する計算シート

また、この簡易計算シートは主として「地方自治体独自の改定」に関する内容となっており、事務費や生活費の改定率を決定する際、シート2またはシート3を使用したうえで、「参考となる事項」から参照すべき内容を選択して検討し、「改定率」を定める仕様となっている。



ご意見・ご要望は
コチラまで



公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

TEL 03-5211-7700 FAX 03-5211-7705

Mail js.jimukyoku@roushikyo.or.jp

URL <https://www.roushikyo.or.jp>

Twitter, Facebook, Instagram, LINEでも情報発信中！

 老施協.com

